

5 五将棋の遊び方



盤が狭いだけで、ほとんどのルールが普通の将棋と同じです。
Speedy がつ Creative!
将棋をやった事がある人もない人も、お手軽に楽しめます。

用意するもの

- 縦 × 横が5×5マスの盤
- 通常の将棋の駒の王将、金将、銀将、飛車、角行、歩兵を各2枚ずつ



ルール

- 初期配置は右図の通りです。
- 先手後手交互に一手ずつ駒を動かします。
- それぞれの駒の動きは下図の通りです。
- 相手の駒のいる場所に自分の駒を動かした場合、相手の駒を取って持ち駒することができます。
- 持ち駒は、盤上の駒が置かれていらないところなら、どこにでも打つことができ、この場合も一手と数えます。
- 相手の陣地に自分の駒が移動するとき、もしくは相手の陣地から自分の駒が移動するとき、駒を裏返して「成る」ことができます。

<駒の初期配置>



<各駒の動き方>

駒名	動き方	成り駒	動き方
王将	全方向に 1マス動ける	なし	
金将	上下左右と斜め前に 1マス動ける	なし	
銀将	斜めと前方に 1マス動ける	成銀	金と同じ
飛車	縦横に何マスでも 動ける 駒を飛び越すことが できない	龍王	飛車 + 王の動き
角行	斜めに何マスでも 動ける 駒を飛び越すことが できない	龍馬	角 + 王の動き
歩兵	前方へ1マス動ける	と金	金と同じ

勝利条件

次に相手の王将を取ることができると状態を「王手」と呼びます。王手をかけられた側は、必ず王手を回避しなければなりません。どの手を選んでも回避ができないときに「詰み」となります。先に相手の王将を「詰み」の状態にした方が勝ちと成ります。

禁じ手

- 打ち歩詰め**
歩を打つことによって相手の王将を詰ませてはいけません。これを「打ち歩詰め」と呼びます。ただし、盤上の歩を移動させて詰ますことは「突き歩詰め」と呼び、反則にはなりません。
- 二歩**
歩を2枚以上同じ縦の列に置いてはいけません。これを「二歩」と呼びます。ただし、と金は歩としては数えません。
- 行き所のない駒**
盤上の駒を行き所のない状態にしてはいけません。そのため、歩が敵陣に入った場合には必ず成らなければなりません。

千日手

全く同じ局面が一回のゲームで4回以上現れた場合を『千日手』となります。千日手が成立すると基本的に先手側の負けとなります。ただし、連続王手による千日手では、王手側が回避をしなければなりません。